



(撮影者) 大野賀代子

基本理念

愛媛県立今治病院は公的中核病院として、地域の皆様に信頼される良質な医療を提供します。

運営方針

- 医療人としての責任と使命を自覚し、患者様の立場に立った医療を提供します。
- 診療機能の充実と高度化を図り、地域社会の医療ニーズに的確に対応します。
- 医療機関との連携を深めて、地域医療に貢献します。
- チーム医療を推進し、医療安全の確保に努めます。
- 公共性と経済性の確保に努め、経営の健全化を図ります。

Contents

●新年のご挨拶	院長 川上 秀生	……2
●外科紹介	外科 副院長 高月 秀典	……2
●第59回愛媛県立病院学会		……3
●糖尿病ってなあに？	検査部 臨床検査技師 大森 愛夏	……3
●外来医師診察担当表		……4

新年のご挨拶

院長 川上 秀生



明けましておめでとうございます。コロナが5類感染症に移行して初めての新年になりました。皆様、久しぶりに制限のない年末年始を過ごされたのではないのでしょうか。

さて、報道等でご存知と思いますが、県立今治病院の老朽化対策として移転・新築の方針が決定しました。事業着手から概ね6年以上の期間を要すると見込まれますが、今治新都市第2地区での開院を目指すこととなり、今後とも病院関係者を中心に、行政や医師会等の関係機関と協議しながら、今治圏域の皆様が安心して医療を受けることのできる病院づくりをしたいと考えています。それまでは現病院での診療が続きますが、引き続き「安心、安全」で「良質な医療」をお届けすることで公立病院の使命を果たしてまいります。

また、当院の移転・新築に当たっては、古くなった病院を新しくすることで病院の機能を高め、今まで以上に「安心、安全」で「良質な医療」を提供できるようにすることは勿論ですが、それだけではなく大きな役割があると考えています。

急速に進行する少子高齢化を背景にして、国は2025年以降についても2040年頃を視野に入れつつ、中長期的課題を整理した新たな地域医療構想の策定が検討されています。今後、高度急性期・急性期・慢性期・回復期・在宅期のように医療機関の役割分担を明確にするとともに、ネットワークを介して情報を一元化し、地域の医療機関の一体化を図ろうとする取組みがさらに進められるものと思われます。このような中、当院では新病院への移行を見据え、紹介受診重点医療機関の役割である急性期疾患を中心とした診療を進めるとともに、地域の医療機関との連携を一層深め、切れ目のない医療を提供できる体制づくりに努めていきたいと考えています。

さらに、少子高齢化に伴い危惧されている働き手の減少に対応するには、デジタル化によって働き方を変える必要があり、新病院では働き方改革を実現するためにも医療DXは重要な課題の一つと考えています。地域医療構想は働き方改革や医師・看護師偏在問題と表裏一体です。地域医療構想や働き方改革が目的どおりに実現すると働きやすい地域、働きやすい職場になることが期待できます。その結果、地域内外を問わず医師・看護師・医療スタッフが集まってくる、そういった好循環を生み出す好機となりうることも意識しながら、新病院の移転・新築計画をしっかりと進めたいと考えています。

結びになりますが、皆様にとって令和6年が良い年になることを祈念いたします。

外科紹介

外科 副院長 高月 秀典



当科は6名の体制で、消化管、肝胆膵、乳腺、甲状腺、ヘルニア、急性腹症、外傷などに対する診療（主に手術）を行っています。

<消化管>

食道から肛門までの疾患（食道癌、胃癌、十二指腸癌、小腸癌、大腸癌、良性疾患）が対象となります。

最近では大腸癌（結腸癌、直腸癌）が最も多く、大半の症例は鏡視下手術により、根治性はもちろんのこと、低侵襲で機能温存を目指した治療を行っています。

進行症例に対しては婦人科医、泌尿器科医との合同手術により子宮、卵巣、膣、膀胱、尿管、前立腺といった骨盤内臓の合併切除や再建にも対応可能です。

遠隔転移のあるステージ4の大腸癌、切除不能大腸癌、再発大腸癌に対する切除や化学療法、化学療法後の切除も積極的に行っています。

＜肝胆膵＞

肝細胞癌、転移性肝腫瘍、胆道癌、膵癌が主な対象疾患です。

肝嚢胞、肝血管腫、胆嚢結石症、胆嚢ポリープ、膵嚢胞性疾患、膵管内乳頭粘液性腫瘍なども対象となります。

動脈や門脈といった血管の切除・再建を伴う拡大手術から、侵襲の少ない腹腔鏡下手術、良性疾患に対する縮小手術に対応しています。

膵癌に対しては術前化学療法を行ってから手術を行うことが多くなっています。

また大腸癌の多発肝転移や進行膵癌などで初診時には切除不能な病変も、化学療法が効いて、後に切除可能となる場合も少なくありません。

＜乳腺＞

主に乳癌に対する治療（手術、薬物療法など）を行っています。乳がん検診や、良性腫瘍や乳腺炎などの治療も行っています。

＜甲状腺＞

甲状腺腫瘍（良性、悪性の癌）の手術や、甲状腺機能異常に対する治療を行っています。

＜ヘルニア＞

最も多いのは成人の鼠径ヘルニアです。前方アプローチ（従来の鼠径部を切開する手術）から、TAPP（腹膜腔アプローチによる腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術）、TEP（腹膜外腔アプローチによる腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術）といった術式に対応しており、早期の社会復帰が可能となっています。

＜救急疾患（急性腹症、外傷）＞

虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、腸閉塞、ヘルニア嵌頓などが対象となります。

今治市医師会救急輪番病院の後方支援施設として、夜間・休日の時間外救急手術症例にも対応しています。

できればかかりたくない診療科だと思いますが、お困りの際にはご相談いただけたらと思います。

第59回愛媛県立病院学会

令和5年11月11日（土）第59回愛媛県立病院学会が愛媛県男女共同参画センターで開催され、各病院からの候補者による研究発表を行いました。シンポジウムとして「各病院のコロナ禍の総括と見えてきた課題」をテーマに4病院長が意見交換を行い、特別講演として「病院経営の新しい意義」をテーマに講演が行われました。



糖尿病ってなあに？

検査部 臨床検査技師 大森 愛夏

糖尿病とは、血液中のブドウ糖（血糖）の量が多い状態が長く続いた結果、次第に全身の血管などに悪影響を及ぼし、目や腎臓、神経など全身に障害を起こす病気です。

原因はインスリンというホルモンの不足、またはその働きが不十分になるためです。

それにより、食事から摂取したブドウ糖をエネルギーとして使ったり、肝臓や筋肉に蓄えたりすることができず、血液中にたくさんのブドウ糖が残ってくるようになります。（血糖値が高い状態）



糖尿病は早期に発見し、治療を開始することで合併症を予防することが大切ですが、一方で初期症状がほとんど無い疾患でもあります。

早期発見するためには、健診などで定期的
に検査を受けてチェックすることが重要
となります！

糖尿病に関する代表的な検査項目

	血糖値 (Glu)	HbA1c	尿糖
正常	(空腹時) 110mg/dl 未満 (食後 2h) 140mg/dl 未満	4.6 ~ 6.2 %	(-)

外来医師診察担当表

令和6年1月1日現在

※受付時間は平日の午前8時30分から11時まで（土日、祝祭日、年末年始は休診です。）
 なお、診療科の都合により変更・休診になることがあります。

診療科		月	火	水	木	金	備考			
内科	循環器	1診	大下 晃	川上 秀生	大下 晃	川上 秀生	黒川 慶昇	() 医師は非常勤 川又 Dr. 初診・再来新患のみ 毎月第1月曜日午後 不整脈外来 毎月第4金曜日 弁膜症外来 予約患者、紹介予約制 毎月第2月曜日のみ 禁煙外来 午後のみ予約制		
	消化器	2診	中西 征司 (午前)	奥平 知成	鈴木 快	中西 征司	吉野 武晃			
			鈴木 快 (午後)							
	消化器 糖尿病 内分泌	3診	【消化器】 加藤佳夏子	【糖尿病】 原 泰彦	【糖尿病】 原 泰彦	【糖尿病】 原 泰彦				
	血液	5診	谷本 一史	第2・4週 応援医師	渡邊 明人	谷本 一史	渡邊 明人			
	循環器	6診	上谷 晃由	黒川 慶昇	(三好 徹)	上谷 晃由	川又 萌子			
	循環器		(永井 啓行)				(日浅 豪)			
	脳神経			鴨川 賢二	鴨川 賢二		鴨川 賢二			
	呼吸器		(井上 考司)							
禁煙外来						当番医				
小児科	一般外来 午前	1診	担当医	村尾紀久子	松田 修	(藤澤 由樹)	(田内 久道)	() 医師は非常勤 学校検診の2次検診は電話で確認後、受診してください。 一般外来(午前)については当直等により変更となることがあります。		
		2診	担当医	矢野 真啓	岡本健太郎	木内 拓海	手塚 優子			
		健診	松田 修	木内 拓海	担当医	担当医	村尾紀久子			
	専門外来 午後 (予約制)	1診	予防接種	【腎臓】 手塚 優子	【新生児・発達】 村尾紀久子	【アレルギー】 第1・3週 (西村 幸士)	【内分泌】 第1週 (濱田 淳平)			
		2診				【神経・発達】 岡本健太郎	【一般】 矢野 真啓		【アレルギー】 第2・4週 (楠目 和代)	【神経・発達】 岡本健太郎
		健診				【新生児・発達】 松田 修	【一般】 木内 拓海		【一般】第3週 木内 拓海	【循環器】 松田 修
外科 消化器外科	1診	高月 秀典	井上 仁	伊藤英太郎	井村 真 松木ひかり	津田 直希	消化器ストマ外来 月・金午後(完全予約制) 木曜 1診 第1・3・5週 井村医師 第2・4週 松木医師 木曜 3診 第1・3・5週 松木医師 第2・4週 井村医師			
	2診 午前	松木ひかり	井村 真	井上 仁	高月 秀典	伊藤英太郎				
	3診 午前			津田 直希	松木ひかり 井村 真					
整形外科	1診	山本 英広 (午前・午後)	西川 浩輔 (午前)	山本 英広 (午前・午後)	西川 浩輔 (午前)	松本 雅史 (午前)	紹介患者、予約患者のみ 診察受付時間は10:00まで 投薬の受付時間は11:00まで			
	2診	大口 雅紀 (午前)	大口 雅紀 (午前)	松本 雅史 (午前)						
脳神経外科	1診	瀬野 利太	篠原 朋生	瀬野 利太	瀬野 利太	篠原 朋生	火曜日 午後:手術 診察午前のみ(受付11:00まで)			
心臓血管外科						(泉谷 裕則)	() 医師は非常勤 毎月第2金曜日のみ			
皮膚科		村上 信司	村上 信司	村上 信司	村上 信司	村上 信司	診察午前のみ(受付11:00まで) 形成外科外来 第1・3金曜午後(予約制)			
泌尿器科	1診		濱田 斉	濱田 斉	濱田 斉		尿路ストマ外来 月・金午前(完全予約制)			
	2診	沢田雄一郎	応援医師	応援医師		沢田雄一郎	水曜日2診は、第1・3・5週のみ			
産婦人科	午前	紹介患者 予約患者	1診	山内 雄策	愛大医師	河端 大輔	行元 志門	堀 玲子	初診診察受付10:00まで 愛大応援 Dr. 火曜日 第1・3・5週 藤岡 徹 医師 第2・4週 中橋 一嘉 医師 月曜3診 河端医師 15:00~	
		予約制	2診	堀 玲子	濱田 洋子	行元 志門	堀 玲子	濱田 洋子		
		妊婦健診 (予約制)					堀 玲子			
	午後		3診	河端 大輔	堀/行元					
		妊婦健診 (予約制)	1診	行元 志門	手術	山内 雄策	河端 大輔	濱田 洋子		
		予約制	2診	堀 玲子		行元 志門	手術	山内 雄策		
耳鼻咽喉科	1診	浅井 真紀	川元日向子	(愛大医師)	浅井 真紀 川元日向子	川元日向子	() 医師は非常勤			
	2診	川元日向子	浅井 真紀		(愛大医師)	浅井 真紀				
放射線科		菅田 成紀	武田 英樹	竹田 俊道	武田 英樹	菅田 成紀				
麻酔科			五藤 凌志		寺尾 欣也					